

整理番号 2017M-013
補助事業名 平成29年度 機械類の安全性に関する標準化等調査研究補助事業
補助事業者名 一般社団法人日本機械工業連合会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業は、あらゆる機械に網羅的に、横断的に使用できる機械の安全性向上のための国際標準（ISO, IEC）及び日本工業標準（JIS）原案の開発・審議・作成、及び継続的見直しを行い、これら標準を通じて機械の安全性向上を図り、労働災害の減少に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容 (<http://www.jmf.or.jp/>)

本事業では、労働災害の低減に寄与するための活動として、ISO/TC199（機械類の安全性）及びIEC/TC44（機械類の安全性－電氣的側面）で担当する国際安全規格の審議・開発を実施するとともに、これら国際規格に対応したJIS原案の作成等を行っている。

ア. 国際規格の審議・開発

本年度は、ISO/TC199 関連では、ISO21260（機械の可動部分と人が物理的に接触することに関する安全データ）、ISO/TR22053（支援的保護システム）など10件の検討を実施した。

また、IEC/TC44 関連では、IEC62998（人保護のために使用される安全関連センサ）、IEC 63074（安全関連制御システムの機能安全に関連するセキュリティ側面）など7件について検討を実施した。

イ. JIS 原案の作成

JIS 原案の作成については、JIS B 9703（非常停止）、JIS B 9705-1（制御システムの安全関連部-第1部：設計原則）、JIS B 9716（固定式及び可動式ガード）、JIS B 9960-1（機械の電気装置）及びTS 60204-34（機械の電気装置－第34部：工作機械）の5件について、新規及び改定作業を実施し原案作成を終了した。



JIS B 9703WG (WTC コンファレンスセンター)
平成 29 年 7 月 26 日



IEC/TC44/MT62061 (オランダ)
平成 29 年 10 月 9 日～12 日



ISO/TC199/WG12 国際会議(京都)
平成 30 年 2 月 14 日～15 日

2 予想される事業実施効果





本事業成果は、産業機械等全般に適用可能な安全に関する標準であり、食品機械、包装機械、工作機械など幅広い分野の標準作成の基礎として用いられている。最近では、機械式立体駐車場の事故防止のために、国土交通省が本年度発行した JIS B 9991*（機械式駐車設備の安全要求事項）の基礎としても利用されており、今後さらに広範な分野で利用されることが予想される。

また、本事業で昨年度より標準化作業を進めている ISO21260（機械の可動部分と人が物理的に接触することに関する安全データ）は、機械の可動部分と人が物理的に接触した場合の傷害回避・低減のための安全データの収集及び作成を実施するものであるが、この標準等は、今後、福祉用などの機械、例えば福祉ロボットなどの安全対策にも活用されることが予想される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- 平成29年度 IEC/TC44部会成果報告書
<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/1741/1747.html>
- 平成29年度 ISO/TC199部会成果報告書
<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/1741/1746.html>

<p style="text-align: center;">1</p> 	<p style="text-align: center;">2</p> 
<p style="text-align: center;">IEC/TC44 部会活動報告書 (表紙)</p>	<p style="text-align: center;">IEC/TC44 部会活動報告書 (目次)</p>
<p style="text-align: center;">3</p> 	<p style="text-align: center;">4</p> 
<p style="text-align: center;">ISO/TC199 部会活動報告書 (表紙)</p>	<p style="text-align: center;">ISO/TC199 部会活動報告書 (目次)</p>

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
 該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人日本機械工業連合会（ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ）

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8

代表者： 会長 大宮 英明（オオミヤ ヒデアキ）

担当部署： 標準化推進部（ヒョウジュンカスイシンブ）

担当者名： 標準化推進部長 宮崎浩一（ミヤザキ ヒロカズ）

電話番号： 03-3434-9436

F A X： 03-3434-6698

E-mail： miyazaki@jmf.or.jp

U R L： <http://www.jmf.or.jp/>